

2015年8月7日

沖縄キリスト教学院「国際化ビジョン」

国際平和文化交流センター

1・沖縄キリスト教学院の「創立の理由」

かつて太平洋上の孤児と呼ばれた沖縄が、今日国際的な島として政治・経済・文化のあらゆる面で一大変化をなしつつあるのは実に不思議な摂理であります。

しかし複雑にして矛盾の多い現在の沖縄を国際的平和の島にするには是非ともキリスト教文化が基礎をなさねばならぬことは世界史が教えている真理であります。そこでわれらは新しい沖縄の建設に直面してキリスト教の精神を身につけた人材の養成が緊要であることを確信してこの学校の設定をしました。

2・沖縄キリスト教学院「国際化ビジョン」の策定について

沖縄は、琉球と呼ばれた時代より、地理的、歴史的な特性から、国際交流が盛んに行われた「万国津梁」の島々でした。近年は国内外からの観光客数の増加や、沖縄ハブ構想等、経済的な側面からも注目され、アジア・太平洋地域との持続的安定と平和に資する新たな国際交流の拠点となることが期待されています。そのような沖縄にキャンパスを構える本学は、本学院の「創立の理由」に則り、国際的に活躍する「Peace Maker」の育成を使命としています。

その使命を確固たるものとするべく、「国際化ビジョン」を策定します。

3・沖縄キリスト教学院「国際化ビジョン」とその取り組み

小さな大学から世界に羽ばたく「Peace Maker」～学生の海外派遣促進～

国際的に活躍する「Peace Maker」育成のため、本学では、海外留学・海外研修を中心に、海外派遣プログラムを推進します。協定校をはじめとした世界各国の高等教育機関で学びの機会を学生に提供していきます。

また、在学中の私費外国人留学生等との交流等、学内外問わず、国内における国際交流の機会を広く学生へ提供し、国際感覚の養成を促進します。

- 1) 学生の海外派遣数の増加
学内奨学金利用による留学者数の増加を目指します。

<数値目標>

在学留学特別奨学金 奨学生について、
学院全体で 2020年度までに奨学生定員枠20名採用達成を目指します。
※2015年度実績 14名

- 2) 外国における就業力の育成、外国人留学生の日本での就職支援

在籍している外国人留学生で、日本での就職を志す学生対象に、キャリア支援課、国際平和文化交流センターが連携し、就職支援を引き続き行います。

- 3) 海外大学等との連携

2015年度6月、本学院は、米国ハワイ州 Kapiolani Community College との協定を締結し、海外大学協定校は7校となり、多くの学生を協定校へ送り出してきました。特に米国ハワイの協定校、Kauai Community College に学生派遣する「ハワイ研修」「海外幼児教育研修」では、教育的効果の高いプログラムを提供しています。今後も協定校の締結について、本学教員の海外出身校等と協定を目指し、ガイドラインを策定するなど、海外高等教育機関との提携を推進します。

<数値目標>

学院全体で、2020年度までに協定校10校実現を目指します。
※2015年度現在 7校

- 4) 国内、県内国際交流イベントへの積極的参加

国際交流の機会を、海外のみに限りません。国、及び県内地方自治体等が実施する各種国際交流イベントに本学学生、外国人留学生を積極的に送り出し、国内においても国際感覚を養成します。

以上